

なんだ・かんだ

◆ 高齢者?の風邪 ◆

つい先日、久しぶりに風邪を引いてしまいました。子供の引越の関係で東京へ行った帰り、途中で寄ったドライブインでも、どうも食欲が無く頼んだ天ぷらそばも残してしまいました。家に帰る頃には寒気はするし、咳は出るけれど痰はなかなか切れずに気管支は痛いし、全身脱力感で何もする気が起きません。これは「やばいな」と思いながら、体温計で熱を測ると、38.2℃。すぐに布団に入って寝たのですが、その日の夕食は茶碗に1/5位のおかゆだけ、熱は39.5度まで上がるしもう完全にダウンです。4月3日に入社式を控えている長男とずっと一緒だったので、インフルエンザでなければよいと思いながら、トイレに行くのも煩わしく、ただただ横になっていました。

翌日かかりつけの病院へ行き、インフルエンザの検査をすると、「良かったね服部さん、インフルエンザじゃないよ。でもいわゆる風邪には特效薬はないからね、インフルエンザならば、これって薬があるんだけどね、まあ暫く安静にしていることだね。若いつもりでも年なんだから無理をしたらだめだよ。」ということで、久しぶりに風邪で会社を休むことになりました。

年と言われて、ちょっとショックでしたが、今回の風邪はちょっと今までと様子が違ったので、高齢者の風邪について調べてみました。

- 高い熱が出ない**：風邪をひいても高い熱が出ないことがほとんどなので、体温だけを基準に病気の重症度を判断するのは危険。
- なかなか直らない**：若いときに比べて体の回復力も落ちており、その分風邪が治るのも遅くなってしまふ。
- 重症化しても分かりづらい**：熱が出ない・なんとなくいつもよりしんどい・頭が重い気がする、程度の自覚症状しかなく、発見が遅れてしまいがち。
- 風邪を引きやすい**：若い人があまり気にならないような風邪のウイルスでも、体力や抵抗力が下がっている高齢者は罹患してしまう。
- 咳や痰が出やすい**：のどに詰まった痰を何とか切ろうとしても粘膜が少ない状態ではなかなか切ることができない
- 食欲が落ちやすい**：一般的に風邪を引くと食欲は落ちるが、高齢者の場合は、何ものどに通らなくなってしまうことも多々ある。
- 合併症を起こしやすい**：免疫力・抵抗力が落ちているので、ほかの病気が侵入しやすい。代表的なものに気管支炎・肺炎があげられる。さすがに、ここで言う「高齢者」というのは70歳以上を指しているようですので、すべてがそのまま自分に当てはまるわけではありませんが、何となく調子がおかしかったのは数日前からでしたし、熱の上がり方も微妙だったし、咳や痰が急に出るようになったり、食欲が全くなかったりと、書かれた内容と近い部分があるように思います。またそれは、以前の自分の風邪の症状とは少し違うところでもありました。

若い頃と現在の最大の違いは「体力」です。ここ最近では全く運動していませんでしたが、やはり重要なのは体力ですね。同級生でトリアスロンをやっている人もいますが、それは無理としても、適度の運動と栄養のある食事。予防の第一は「体力」を付けるに限ります。



■ 長らくお疲れ様でした。 ■

長らく皆様にお世話になりました、当社社員2名が退職することになりました。3月に、建設部の田口茂紀が、4月に塚康博が退職します。田口は、定年を前に予てから夢であったという飲食業をやりたいということでの早期退職です。塚につきましては、65歳を過ぎ、最後に自分のやりたいことをするとのことでした。

長い間、お疲れさまでした。今後も健康第一で頑張ってくださいと思います。尚、担当が代わるお客様につきましては、新しい担当者も前任者同様の引き立てをお願い申し上げます。

新年度へ

今年21日に気象庁は、東京都心で桜が開花したと発表しました。開花を観測している靖国神社の標本木で5輪以上咲いているのを確認しての発表でした。開花は昨年より5日早く昨年と同日たそつです。都心としては2008年以来、9年ぶりに全国で最も早い開花宣言ということになりました。

そんな桜が咲く年度末は、当社にとつては大晦日。今年度の締めめの月です。今年度は「可もなく不可もなし」と言ったところでしょうか。ここ数年こんな状況が続いています。ただ、事業の内容は少しずつ変化しています。辞めた事業もあり新しく始めた事業もあります。変化していかねば生き残っていきません。オバマ前大統領ではありませんが、重要なのは「チェンジ」です。

去年の今頃は、アベノミクスの失速感の中4月以降が読めない不安な気持ちでいたことを思い出します。今年にはトランプノミクスが不安定な中で年度の切り替わりです。いつも順風満帆というわけにはいきません。気持ちを新たに新年度への船出です。

代表取締役 服部 厳 郎

社員ブログ

● 恐怖のL型 ●

営業部 村田拓也

何が恐怖で何がL型なのか？

それは「生命保険」の保障について図で表すと「L」の字に似ているからです。保証(保険金)が縦軸で期間が横軸です。(下の表を参照)

保証の対象となる期間が限定されていて、定められたある年齢に達すると保証の期間が切れ、その後の保障が無くなってしまふタイプの保険です。

このタイプの保険に加入していると、その期間が近づくと、「書き換えませんか？」とか「切り替えませんか？」と保険会社から様々な勧誘の電話が掛かって来ます。

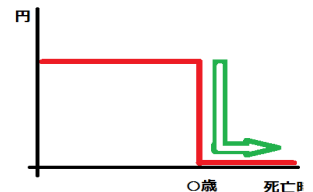
手持ちの保険証券を確認してみて、「定期付終身保険」と記載されていればL型ということ。この手の保険は保証に期限があり、ある程度の年齢になって、これから本当に保証が必要となる肝心な時期に保障期間が切れる筈です。

保証は保険金だけでなく医療の保証も必要です。いつからいつまで支払って、いつからいつまでいくらの保証があるのか？

ライフプランシミュレーション

これは退職金や年金と同じくらい大切なことです。

お手元も保険証券を再確認してみましょう！



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方につきましては、その旨ご一報頂きたいと思ひます。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/